

# くるまファン拡大賞

## 交通社会の「安全・安心」意識を拡大

### 神奈川スバル

神奈川スバル（中村亜人社長、横浜市港北区）

は、「愛される神奈川スバルになる・・・SUBARUのクルマづくりの思想とファンづくり」をテーマに、人の命を大切にする人々を応援するとともに、交通社会の「安全・安心」の意識を広げる活動に取り組む。

安全・安心の意識を拡大する取り組みの一環として、スバルグループの

「一つのいのちプロジェクト」を通じて、全店舗に

ライフセーバーカーを展示。また、神奈川県ライフセービング協会の活動紹介などを行っている。

モータースポーツを通じて取り組みも行う。走る楽しさやスバルの車づくりへの熱意を伝えるため、GTレース観戦に自動車整備学校の生徒を招いた。

次世代育成にも注力している。2025

年に開催された「ジャパンモビリティショー」に内

定者を招待した。

次世代モビリティや自動車業界の未

来を体感してもら

うことで、将来を

担う人材とファン

づくりにつなげて

いきたい考えだ。

## 多様な活動通じ価値を体感し思い共感

通じて、価値を体感し、思いを共感する機会を重ねたことで、社員エンゲージメントと顧客ロイヤルティが向上した。同社は、今後も地域に愛される存在として、ファンづくりに注力していく。



【受賞者コメント】このたびは「くるまファン拡大賞」という栄誉ある賞を賜り、誠にありがとうございます。本取り組みは、SUBARUチームが大切にしている安心と愉しさ、そして神奈川スバルが掲げる豊かなカーライフの提供という価値観に、多くのお客様の共感のもと、体感の機会を通じて共に形にできた成果だと感じています。皆で積み重ねてきた歩みが評価されたことを嬉しく思います。今後も神奈川からくるまファンの広がりを着実に未来へつなげてまいります。